

岡山から”もっと”広がる未来へ

～地域連携国際セミナーの実践～

2026年1月14日(水)

岡山大学 総合技術部
中村 有里

内容

1、自己紹介と岡山大学の紹介

自己紹介

岡山大学の紹介・大学概要

岡山大学の紹介・女性割合等について

2、岡山発信！地域連携国際セミナーの紹介

国際子ども実験教室

日中連携・国際サマースクール

東アジアとの交流・さくらサイエンスプラン

SDGs Seminar (国際連携“化学”セミナー)

3、“もっと”を伝えたい

将来の選択肢を、“もっと”

大学で働くからできること、“もっと”

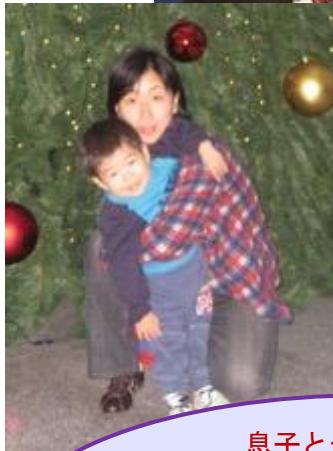


Okayama University supports the Sustainable Development Goals

岡山大学、岡山大 * SDGs、岡山大 * J-Peaks、総合技術部



自己紹介（岡山大学・中村有里）

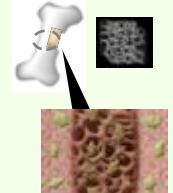


息子と一緒に出張へ
英語・中国語等、一緒に勉強！
すぐ抜かれていくので、常に
リスキリング中

関節リウマチ闘病中の実母と同居

1999年：岡山大学の教務職として就職

医用材料



2004年：息子誕生（子連れ海外出張スタート）

2010年：Best Presentation Award（日本セラミックス協会）

2011年：ギリシャ共和国へ研究滞在

2012年：国際子ども化学実験教室を開始

2014年：JSTさくらサイエンスプログラム（7度採択）

2020年：オンライン国際化学セミナー（実験入）を開始

2021年：教育士（工学・技術）

2022年：日本工学教育協会「2022 International Session Award」受賞

2023年：日本化学会「化学コミュニケーション賞2022」受賞

2023年：中国・四国工学教育協会賞・受賞

2023年：JASC認定・サイエンスコミュニケーター

2024年：TCカレッジ（マネジメント系）入学

2024年：技術同友会「第10回女性技術者育成功労賞（個人）」受賞

2024年：岡山大学大学院社会文化科学研究科・修士入学

2025年：岡山大学大学院修学支援制度を利用

2025年：日本工学教育協会「JSEE AWARD」受賞



Okayama University supports the Sustainable Development Goals

岡山大学、岡山大 * SDGs、岡山大 * J-Peaks、総合技術部



1、自己紹介と岡山大学の紹介



岡山大学の紹介・大学概要



学部入学者は、
岡山県内 29%
県外 71%

近府県からの入学者数 → →
(令和6年5月1日現在)



組織の中で3割を超えると文化や意思決定・
行動に実質的な影響を与えるようになる
(ロザベス・モス・カンターの「黄金の3割理論」)

ありたい未来を共に育み、
共に創る研究大学



地域中核・特色ある研究大学強化促進事業 (J-PEAKS)

我が国全体の研究力の発展をけん引する研究大学群の形成を目的とする文部科学省の支援事業「J-PEAKS」(55億円)に採択。世界に誇れる研究大学の山脈を築くべく、地域と地球の未来を共創し、世界の革新に寄与する研究大学を目指します。高等先鋭研究院、研究・イノベーション共創機構を核に以下を推進します。

- ①天然光合成の機構解明、
人工光合成の実装による
クリーンエネルギーの創出。
- ②国家戦略特区とアカデミア
の知を活用した少子高齢化
時代におけるWell-Being
社会の実現。
- ③日本再興を担う研究大学を
体現する研究基盤整備と
人事戦略・財務戦略。



岡山大学J-PEAKS
シンポジウム
- J-PEAKSによる
大学改革の最前線 -

2026.1.27 TUE



岡山大学：
学生数 13,383人 教職員数 4,189人 (令和6年5月1日現在)

150年の歴史があり、
10学部・1プログラム・7研究科
4研究所・附属病院・附属学園を備える

岡山発信！地域連携国際セミナーの紹介

Think Globally !
Act Locally !



ローカルから
グローバルへ



(岡山=ローカル) 

- * ローカルは、温暖な気候、穏やかで過ごしやすい
- * グローバルは身近？
- * ゆっくりとした時間の流れ
- * 世界は早いスピードで変化
- * 母親の肌感覚で、岡山の子どもたちにグローバルを感じて欲しい

(グローバル)  

- * 岡山に共同研究者を招聘して子ども国際化学実験教室
- * 岡山からも共同研究先の近隣小学校へ出前実験教室

お互いが楽しいと思える場を！
グローカルな活動を実践する！



国際子ども化学実験教室

No.	年度	取り組み内容	参加国	対象	協力	メディア関連（実施テーマとwebsite等の広報）
1	2012	国際子ども実験教室 中国・杭州市・長江実験小学校	中国・日本	小学生・教職員	JASSO	平成24年度外国人留学生国際交流事業（JASSO） 「日中での最新医工学材料に関するプレゼンテーション研修」の中で実施「浮沈子で浮力を感じよう」
2	2013	国際子ども実験教室 中国・杭州市・長江実験小学校	中国・日本	小学生・教職員	岡山大学	「人工イクラをつくろう」、「クロマトで色分けしよう」 2013年度実験・実習技術研究会in イーハトーブいわて概要集（2014）pp. 30
3	2014	国際子ども実験教室 中国・杭州市・長江実験小学校	中国・日本	小学生・教職員	JSPS、 岡山大学	「超吸水性ポリマーで芳香剤をつくろう」 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id3853.html 日本セラミックス協会2015年年会講演予稿集, 2A16 (2015)
4	2014	国際子ども実験教室 中国・杭州市・杭州天長小学校	中国・日本	小学生・教職員	JSPS、 岡山大学	「人工イクラをつくろう」、「クロマトで色分けしよう」 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id3853.html 日本セラミックス協会2015年年会講演予稿集, 2A16 (2015)
5	2014	国際子ども実験教室 岡山大学まちなかキャンパス・城下ステーション	中国・日本	小学生・保護者	JSPS、JST 岡山大学	「超吸水性ポリマーで芳香剤をつくろう」 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id4219.html 日本セラミックス協会2015年年会講演予稿集, 2A16 (2015)
6	2015	国際子ども実験教室 中国・杭州市・長江実験小学校	中国・日本	小学生・教職員	JSPS、福武教育 文化振興財団、 岡山大学	「凝集剤で水をきれいにしよう」 https://mp.weixin.qq.com/s?_biz=MzAxMDA4NjY1Ng==&mid=209826280&idx=2&sn=e2833bcff38127addf70081f006d04e3&scene=1&srcid=09221gfRbnfDo82EgunOKX0Z&from=singlemessage&isappinstalled=0#rd 2015年度実験・実習技術研究会in 西京報告集（2016）pp. 113-114 日本セラミックス協会2016年年会講演予稿集, 2E15 (2016)
7	2015	国際子ども実験教室 中国・厦门市・演武小学校	中国・日本	小学生・教職員	JSPS、福武教育 文化振興財団、 岡山大学	「凝集剤で水をきれいにしよう」 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id4997.html 2015年度実験・実習技術研究会in 西京報告集（2016）pp. 113-114 日本セラミックス協会2016年年会講演予稿集, 2E15 (2016)
8	2015	国際子ども実験教室 岡山県生涯学習センター人と科学の未来館サイピア	中国・日本	小学生・保護者	JSPS、JST、福武 教育文化振興財団、 岡山大学	「凝集剤で水をきれいにしよう」 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id5048.html 2015年度実験・実習技術研究会in 西京報告集（2016）pp. 113-114 日本セラミックス協会2016年年会講演予稿集, 2E15 (2016)
9	2015	国際子ども実験教室 岡山市立御野小学校	中国・日本	小学生・教職員	JSPS、JST、福武 教育文化振興財団、 岡山大学	「凝集剤で水をきれいにしよう」 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id5048.html 2015年度実験・実習技術研究会in 西京報告集（2016）pp. 113-114 日本セラミックス協会2016年年会講演予稿集, 2E15 (2016)
10	2016	国際子ども実験教室 中国・杭州市・建新小学校	中国・日本	小学生・教職員	JSPS、福武教育 文化振興財団、 岡山大学	「焼きセッコウでチョークづくり」、「人工イクラをつくろう」、「クロマトで色分けしよう」 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id6094.html 日本セラミックス協会2017年年会講演予稿集, 2J13 (2017)
11	2016	国際子ども実験教室 マレーシア・クアラルンプール・SETIA ALAM小学校	中国・マレーシア	小学生・教職員	JSPS、福武教育 文化振興財団	「焼きセッコウでチョークづくり」、「クロマトで色分けしよう」 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id6139.html 日本セラミックス協会2017年年会講演予稿集, 2J13 (2017)
12	2016	国際子ども実験教室 岡山市立御野小学校	中国・日本	小学生・教職員	JSPS、福武教育 文化振興財団	「焼きセッコウでチョークづくり」 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id6139.html 日本セラミックス協会2017年年会講演予稿集, 2J13 (2017)
13	2016	国際子ども実験教室 岡山大学・創立五十周年記念館	中国・日本	小学生・教職員	JSPS、福武教育 文化振興財団	「人工イクラをつくろう」、「クロマトで色分けしよう」 https://www.okayama-u.ac.jp/tp/alumni/homecoming2016.html 日本セラミックス協会2017年年会講演予稿集, 2J13 (2017)

手の届く活動を

日中連携・国際サマースクール

No.	年度	取り組み内容	参加国	対象	協力	メディア関連（実施テーマとwebsite等の広報）
1	2016	International Student Symposium on Materials at Okayama 2016	中国・日本	大学生・大学院生・大学教職員	JSPS、おかやま観光コンベンション協会	新規医用材料に関する授業や実験、共同研究に関する議論 https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id5960.html
2	2017	International Student Symposium on Materials and Mechanical Engineering at Okayama 2017	中国・日本	大学生・大学院生・大学教職員	おかやま観光コンベンション協会、岡山大学	新規医用材料・機械に関する授業や実験、共同研究に関する議論（岡山で開催） https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id6880.html
3	2017	International Student Symposium on Materials and Mechanical Engineering at Hangzhou 2017	中国・日本	大学生・大学院生・大学教職員	岡山大学	新規医用材料・機械に関する授業や実験、共同研究に関する議論（中国・杭州で開催） https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id6932.html



日中サマースクール

- * 大学生・大学院生向けの集中セミナー
- * 日中の地元企業への訪問
(岡山では地元企業と工業技術センター)
- * 両国の大学生が一緒に実験に取り組む

2016・岡山

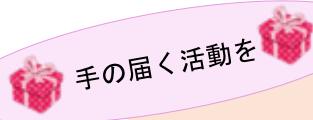


2017・岡山



2017・中国





東アジアとの交流・さくらサイエンスプログラム

N. o.	年度	取り組み内容	参加国	対象	協力	メディア関連（実施テーマとwebsite等の広報）
1	2014	さくらサイエンスプラン（国際青少年サイエンス交流事業） 「日中若手研究者育成を目指した科学技術交流活動」	中国・日本	大学生・大学院生・大学教職員	JST	https://ssp.jst.go.jp/report/2014/k_voll66.html https://ssp.jst.go.jp/report/2014/k_voll67.html https://ssp.jst.go.jp/report/2014/k_voll68.html
2	2015	さくらサイエンスプラン（国際青少年サイエンス交流事業） 「日中の 理工系女性研究者育成 を目指した科学技術交流活動」	中国・日本	大学生・大学院生・大学教職員	JST	https://ssp.jst.go.jp/report/2015/k_voll048.html
3	2016	さくらサイエンスプラン（国際青少年サイエンス交流事業） 「 アクティブラーニング を用いた新規医用材料に関するアジア共同研究プログラム」（3年間継続プラン）	中国・マレーシア・日本	大学生・大学院生・大学教職員	JST	https://ssp.jst.go.jp/report/2016/k_voll115.html
4	2017	さくらサイエンスプラン（国際青少年サイエンス交流事業） 「 アクティブラーニング を用いた新規医用材料に関するアジア共同研究プログラム」（3年間継続プラン）	中国・マレーシア・シンガポール・日本	大学生・大学院生・大学教職員	JST	https://ssp.jst.go.jp/report/2017/k_voll246.html
5	2018	さくらサイエンスプラン（国際青少年サイエンス交流事業） 「 アクティブラーニング を用いた新規医用材料に関するアジア共同研究プログラム」（3年間継続プラン）	中国・マレーシア・シンガポール・日本	大学生・大学院生・大学教職員	JST	https://ssp.jst.go.jp/report/2018/k_voll254.html
6	2020	さくらサイエンスプラン（国際青少年サイエンス交流事業） 「SDGs達成を目指した東アジアにおけるオンライン国際交流」	中国・マレーシア・シンガポール・日本	大学生・大学院生・大学教職員	JST	https://ssp.jst.go.jp/report/2020/k_voll019.html https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id9960.html 「2020年度岡山大学SDGs推進表彰（President Award）奨励賞」を受賞
7	2021	国際青少年サイエンス交流事業さくらサイエンスプログラム 「SDGs達成を目指した日本とマレーシアにおける高大接続プロジェクト」	マレーシア・日本	高校生・大学生・大学院生・大学教職員	JST	https://ssp.jst.go.jp/report/2021/k_voll004.html https://www.pref.okayama.jp/site/182/740082.html 日本セラミックス協会2022年年会講演予稿集（招待講演），SDGs2（2022）Japanese Society for Engineering Education 70th Annual Conference & Exposition（W-02） 「2021年度岡山大学SDGs推進表彰（President Award）優秀賞」を受賞



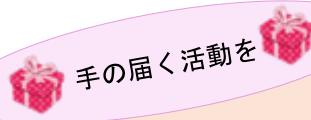
* 中国・マレーシア・シンガポールの大学生・大学院生・若手研究者を**日本（岡山）**へ招へい（1週間程度）

* **岡山**で**国際子ども実験教室を共催**（左写真）したり、日本の化学を東アジアの若い研究者に実験することで体験してもらう

* 岡山県内の有名な医療機器メーカーとお菓子企業も訪問（**岡山推し**）

* 国内の他大学等も訪問し、材料分野（医用材料・環境材料・歯科材料）について学びを深める（国内連携を活かす）





SDGs Seminar (国際連携“化学”セミナー)



日時	名称	参加国	参加者の構成	人数	予算	運営方法	その他
2021/1/12～13	SDGs Seminar 2021 Winter	中国・マレーシア・シンガポール・日本	大学生と教職員、高校教諭	52	JST国際青少年サイエンス交流事業さくらサイエンスプログラム*	オンライン	世界的なコロナ禍
2021/9/15～17	SDGs Seminar 2021 Autumn	マレーシア・日本	大学生と教職員、高校生と高校教諭	175	JST国際青少年サイエンス交流事業さくらサイエンスプログラム*	オンライン	岡山の高校とコラボ(岡山一宮高等学校)
2022/9/26～28	SDGs Seminar 2022 Autumn	マレーシア・中国・日本	大学生と教職員、中高一貫教育校と教諭	121	岡山大学ダイバーシティ推進本部・女性教員支援助成金(マネジメント力向上支援型)	オンライン	大阪大学とのコラボ
2023/12/22～25	SDGs Seminar 2023 Winter	マレーシア・中国・日本	海外の大学生と教職員、中高一貫教育校と教諭 日本国内の高校と高校教諭(公募)	196	日本セラミックス協会・理工系人材育成活動助成金** 日本サイエンスコミュニケーション協会活動助成金***	対面とオンライン	長岡技術科学大学・企業・大学等のコラボ



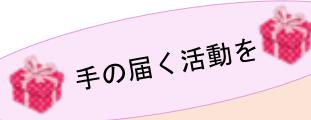
オンライン実験の様子2022



マレーシアまで飛行機で、12時間
オンラインだとリアルタイム！
マレーシアと日本の時差は1時間
中国も時差は1時間



コロナ禍・映像で伝える実験
(株) i プランニングKOHWA吉行
史生制作・清水健夫撮影



SDGs Seminar 2023



～工学の魅力発信の工夫～

！新型コロナウィルスが5類へ移行！

自然科学 × 國際連携 × SDGs × ダイバーシティ

～ “自然化学”に関するSDGsを体系的に学ぶ～
キャリアを含めた学びを共有する

日本語と英語を用いた、2～3日間の国際セミナー

(参加者が聞きたい講演を聴講、質問しやすい環境で実施する)

- * 自然化学、SDGsに関する講演
- * 技術に関する講演や実験
- * キャリアや“自然化学”に関する研究現場の見学

女性の割合を想定

講演者：6割
参加者：4割

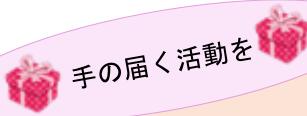
何処からでも参加できる、“自然化学”・先人のキャリアを学べる
中学生・大学生・教職員と垣根なく参加可能

運営は岡山大学・SDGsアンバサダー「ケムあぐりーズ（工学部と農学部を中心とした学生有志）」
らが中心

岡山大学・大阪大学 部局横断型女性技術職員ネットワーク・日本国内大学

卒業生の就職先の企業・岡山県内（日本国内）の中学校や高校・

浙江工業大学（中国）・廈門大学（中国）・浙江大学（中国）・中国科学院
INTEC教育大学（マレーシア）・SEMESTI（中高一貫教育校・マレーシア）等



SDGs Seminar 2023

～参加者のペルソナを考えてみる～

岡山大学工学部を受験する高校生



2022年度 大学入学者工学分野・女子の割合⁶⁾
約16%
(2025年, 16.7%)

- * 岡山県在住
- * 公立高校1年生女子学生 ← 文理選択前
- * 理系に進級予定
- * 母親に進路相談をしている ← 共に参加
- * 世界には出てみたい ← 岡山からも可能
- * 実験が好き ← 成功体験を！
- * SDGsに興味がある ← 岡山大学
- * 推薦入試も考え中 ← 大学を知る

伝えたい相手に響く活動を！

高校2年生の81%は進路について考えている²⁾

進路について、最も相談する相手(85%)は「母親」²⁾

岡山大学工学部の合格者、28%が岡山県出身(全学では32%)³⁾

女子高校生の約57%は海外留学に興味がある⁴⁾

高校生の7割以上はSDGsに興味・関心がある⁵⁾

- 1)マイナビエージェント：<https://mynavi-agent.jp/dainishinsotsu/canvas/2021/11/post-590.html>
 2)リクルート進学総研・第10回「高校生と保護者の進路に関する意識調査」2021年：https://souken.shingakunet.com/research/.assets/2021_hogosya3.pdf
 3)岡山大学・2023年度出身高等学校等 都道府県別調べ：https://www.okayama-u.ac.jp/user/st/nyushika/2023/pdf/kaiji_ippan/3-2_gokaku2023.pdf
 4)産経新聞“日本の高校生留学に興味51%”：<https://www.sankei.com/nyushi/news/190625/nys1906250007-n1.html#:~:text=海外留学に興味が、意識調査で分かった%E3%80%82>
 5)リクルート“興味・関心ありが7割以上！ SDGsに関する高校生の意識調査を実施”：<https://www.recruit.co.jp/sustainability/service-others/0024.html>
 6)朝日新聞 Think キャンパス：<https://www.asahi.com/thinkcampus/article-100403/>

“化学”啓発活動の変遷

日本的小学校 → 中国の小学校 → マレーシアの小学校 → 大学でのサマースクール → 地域の高校・大学 → 海外の大学とセミナー →

地域の中学校・高校・大学・一般・企業海外とのセミナー

将来の選択肢を、“もっと”

～地域と歩む 地域から歩む～

大学等進学率（2023年度）

- 全国・・・59.1%（男子61.9%、女子56.2%）
- 岡山県・・・57.0%（男子54.3%、女子59.9%）

「岡山県内の高校出身者で、岡山県内の大学・短大へ入学した人」・・・43.0%（2023年度）

ある論文では、

・自県進学者は男子よりも女子の方が多く、他県からの進学者は女子よりも男子の方が多い。
とも言われている



女性活躍・男女共同参画の現状と課題（内閣府男女共同参画局、2025年10月）では、
進学や就職で出身地域を離れた理由（東京圏以外）

1位・・・希望する進学先が少なかったから

地方こそ！
世界は思っているよりも
近い！！

高校生の大学受験実態調査によると、

入学した大学を決めた理由は、

1位・・・学びたい学問が学べる（68.9%）

2位・・・就職に有利（28.9%）

3位・・・実家から通える（28.9%）

4位・・・知名度が高い（28.9%）

都市でなくても！
地方（岡山）でも！

オンラインやAIの時代
地方で学び・暮らすことがメジャーに？

大学で働くからできること、“もっと”

～ 地域 * アカデミア(工学教育) * 多様性 ～

地方（岡山）から、手の届きそうな“もっと”をつくる

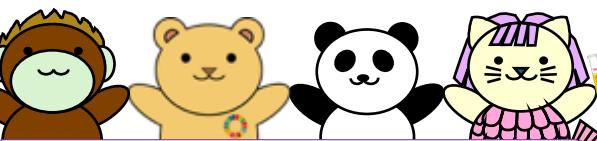
2040年、2050年の日本や世界は誰にもわからない。

地域に根づく岡山大学の職員として、“もっと”を届けたい。

今、何が望まれているかを学ぶ努力を続けたい。

Think Globally !
Act Locally !

世界とオンラインで、好き=化学を楽しくつなげたい。
岡山(地方)でも、世界を近くに！



明日の世界は変えられない
でも、手はつなげるかもしれない

岡山大学の”推し”
世界に向けた研究や
SDGs推進を広めたい。
他に無い取組み→
岡山(地方)ならでは！

- ・ 化学を体系的に学ぶ機会を「大学発信」で！ 工学の魅力を伝えたい
- ・ 「岡山」から世界を考える
- ・ 地域や参加者のニーズに合わせた取り組みをつくりたい
- ・ 誰でも垣根なく参加できる→ (Z世代・α世代・保護者や祖父母世代も)

「教育のプラットフォーム」をつくりたい



謝辞

これら取組の実施については、岡山大学工学部・農学部の全面協力、国際同窓会・ダイバーシティ推進本部・社会連携課・総合技術部の後援のもとで実施いたしました。

また、①ポリグルソーシャルビジネス株式会社 ②日本山村硝子株式会社 ③中国・浙江工業大学、④中国・廈門大学 ⑤中国・浙江大学 ⑥マレーシア・INTEC教育大学 ⑦マレーシア・SEMESTI ⑧シンガポール国立大学 ⑨長岡技術科学大学 ⑩岡山一宮高等学校 ⑪倉敷古城池高等学校 ⑫大阪大学部局横断型女性技術職員ネットワーク、等のお力添えに心より御礼申し上げます。

さらに、これらの活動は2012年度外国人留学生国際交流事業((独)日本学生支援機構), 2012～2015年度岡山大学大学機能強化戦略経費, 2013～2015年度岡山大学まちなかキャンパス事業, 2014～2016年度科学研究費補助金(奨励研究26921011・15H00411・16H00413), 2015～2016年度福武教育文化振興財団教育活動助成, 2014～2018年度, 2020年度～2021年度国際青少年サイエンス交流事業さくらサイエンスプログラム((国研)科学技術振興機構), 2022年度岡山大学ダイバーシティ推進本部男女共同参画室・女性教員支援助成金【マネジメント力向上支援型】, 2022～2023年度岡山大学・工学部長裁量経費, 2023年度公益社団法人日本セラミックス協会・理工系人材育成活動助成金, 一般社団法人日本サイエンスコミュニケーション協会・2023年度活動助成を受けて実施しております。

ありがとうございました。